

◆ 事業所における基本的情報

R7.3.24

事業所名	社会福祉法人横須賀基督教社会館 放課後等デイサービス・きりんグループ	
法人理念	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一人ひとりを大切にする。(基本的人権、自立支援、利用者主体) 2. 住み慣れたまちで、ずっと暮らしたいという人の自然な思いを大切にする。(ライフサイクル、コミュニティケア) 3. 地域の人たちが、参加・交流しながら、たすけあいの輪を広げ、福祉のまちづくりを進めることに協力する。(住民主体、交流、コミュニティ形成、セツルメント) 4. 手の届かない問題、声にならない願いに気を配り、積極的に関わる。(民間性、ボランティアリズム、リーチアウト) 5. 問題をバラバラにとらえるのではなく、その人を中心に必要な支援を考え、提供する。(総合性・統合化) 6. キリスト教社会福祉のこころを大切にする。(キリスト教社会福祉) 	
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活や遊びのなかで、自分のできる喜びを見つけ、生活の充実を図るための支援を行う。(個別支援) 2. 学童保育との交流や大人との関わりを通じ、人間関係の基礎を身につける。(集団保育) 3. 地域社会とのつながりを大切に、地域で見守られ、育っていく環境を整備する。 4. 家庭との協力や支援を進め、将来にわたって本人と家族が相談できる場所を提供する。 5. 関係機関とのネットワーク形成を図り、ライフサイクルに沿った支援、地域を基盤とした継続的な支援の輪をつくっていく。 	
営業時間	平日 9:30~17:30 学校休業日 9:00~17:00	
サービスを提供する時間	① 基本的なサービス時間 平日 13:30(放課後)~17:30 学校休業日 9:00~17:00	② 延長支援加算で対応となる時間 平日 17:30~19:00 学校休業日 8:00~9:00/17:00~19:00
送迎について	長浦小学校、船越小学校に通われている児童(希望者)に対し、送迎を行います。 将来を見据えて、公共交通機関の活用を推進しており、下級生は、京急バスまたは事業所の送迎車にて 上級生は、京急バスにて送迎をいたします。	

◆ 支援内容

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して就労が出来るように、利用日の変更や調整を行う ・情報共有を行い、それぞれの場所で異なる姿を見せる子どもを支えていく ・楽しみにできる親子行事の計画 			
<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との情報共有、連携 ・学校面談への参加(トライアングルプロジェクト) ・通所のサポート(小学校からきりんまでの送迎) ・移動支援事業所や相談支援事業所との連携 			
<p>地域支援・ 地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1度、地域の商店へのおやつ買い(買い物経験) ・下校時の見守り連携 ・ハロウィンイベントの協力 ・クリスマス会への招待 ・絵本の読み聞かせボランティア 			
<p>職員の質の向上 に資する取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員ひとりひとりにあった研修を受講し、支援の充実が図れるよう知識を充実させ、支援の根拠をもった対応を目指す ・法人内研修 ・学童保育と合同ミーティング 			
<p>主な行事</p>	<p>【行事・イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入会式 ・運動会振替休支援(外出) ・昼食づくり ・おやつ作り ・ハロウィンイベント(地域) ・秋の行事 ・クリスマス会 ・卒会式 <p style="text-align: right;">他</p>	<p>【宿泊プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トライ♪キャンプ(全学年) ・チャレンジクラブキャンプ(5.6年) ・上級生キャンプ(4.5.6年) ・下級生キャンプ(1.2.3年) 	<p>【親子行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の親子の集い ・海水浴 ・バザー(法人) ・親子焼き芋 ・クリスマス仕事会 ・クリスマス制作イベント ・新春!おもちつき <p style="text-align: right;">他</p>	<p>【小学校長期休暇】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春休み支援 ・夏休み支援 ・冬休み支援 <p>外出プログラム、プール、野外活動、サークル活動など様々な体験や経験が出来るように計画しています。</p>

5つの領域が混ざり合う中で、
日々支援をしています。

認知・行動

- 時計を見て、宿題を進める
- 苦手なおやつに挑戦してみる
- 集団の動きに合わせてようとする

etc....

健康・生活

- 視覚的ツールを使って、身支度をする
- 忘れ物を減らす
- 上級生としての役割を知る

etc....

言語・コミュニケーション

- 言葉のやりとりでお手伝いをやってみる
- 相手への言い方を大人と考える
- 大人の名前を呼んでみる etc....

人間関係・社会性

- 親しみを持てる友達が増える
- 挨拶が定着する
- 相手との距離感を考えてみる

etc....

運動・感覚

- 戸外で体を動かし、気持ちを解放する
- 手先を意識して遊んでみる
- 小集団でリードをとってみる

etc....



【健康・生活】

まずは身の回りを整える所から！“自分の事は自分で”“難しい事は助けてもらう”を合言葉に生活を進めていきます。視覚ツールを活用しながら、順序を意識して身支度を進めていきます。大人に言われてから動くのではなく、どうしたら自分で気が付けるかを一緒に考えて練習しましょう。

お手伝いも生活の1つ。日々の勉強も生活と結び付けて考えます。数字は読めるけど、実際の生活に結び付くには…おやつのお皿を一緒にかざえたり、チームの人数を数えたえりして生活から数の概念を身につけます。

【認知・行動】

「今は何の時間かな？」と考え、周りを見て話を聞いたり、お友達の姿をみて自分の行動を見直したりと思考力や自制心を育てます。

友達や職員の顔を知っているだけでなく、名前も覚える、そして呼んでみる…人間関係の広がりへも繋がっていきます。様々な視点から、認知力・行動力を身に付けていけるように支援します。

【人間関係・社会性】

きりんグループの一番の強みです。学童保育の友達と生活を共にしているので、毎日たくさんのやり取りが生まれます。年上の子に優しくされて嬉しかったり、年下を気にかけてお礼を言われ誇らしかったり、ケンカも日常茶飯事！ケンカはマイナスな事ばかりではありません。仲直りの方法を学ぶことや、相手の気持ちを考える機会になり、許し許され、心のキャパシティが育ちます。大人の見守りとサポートのもとたくさんの経験を積み重ねていきます。

【運動・感覚】

外遊びや散歩、山登りを通して、体のコントロールや感覚の成長を支援します。外遊びや散歩では好きな遊びや安心できる遊びが見つかり、それを共有できる友達と繋がる事が出来ます。山登りは、始めたらゴールまでは進むしかありません。山頂にたどり着いた時の感動や仲間と登りきった達成感を味わう事ができます。初めから山頂を目指すのではなく、自分のペースで練習を重ね、一步一步着実に進んでいきましょう。外に出る事で、心の解放や気持ちのコントロールも支えていきます。

【言語・コミュニケーション】

社会に出たら、“察してもらう”をどれだけ他者に求める事ができるでしょうか。「相手が察してくれないから悪い。」暴力や暴言など、社会的に不適切な行動での表出をしてしまう…。そうならない為にも今からコツコツ練習していきましょう。

「苦手なおやつだから減らしてください」「楽しそうだから仲間にいれて」「ゲームに負けて悔しかった」「もっと遊びたかった」「友達と遊べて嬉しかった」様々な感情を表出し、認めてもらう経験を大切にします。言葉だけがコミュニケーションではありません。自分が表出しやすい方法を一緒に見つけていきましょう。

放課後等デイサービス
きりんグループ
支援プログラム

